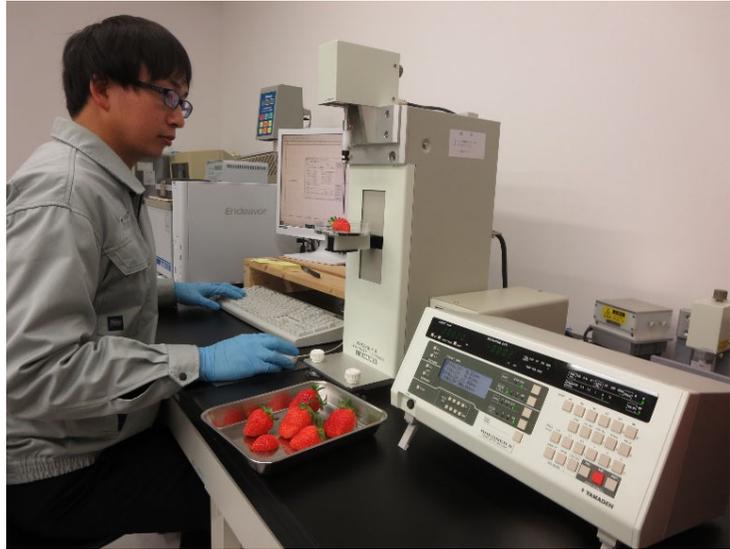


地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

事業概要【健康をコンテンツとした地域活性化促進事業】

推進当初

申請者	群馬県、前橋市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	543,525千円 (127,816千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の健康寿命を延伸し、誰もが活躍できる社会を構築する「健康まちづくり」が不可欠である ・「健康」をテーマに運動習慣定着に取り組むほか、健康をコンテンツとした地域活性化にも取り組む ・将来的な生活習慣病の予防・運動習慣の定着に向けて、子どもをターゲットにした健康増進にも取り組む ・「健康」というコンテンツを活かし、農産品の高付加価値化、販売量の増加につなげていく 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○運動習慣の定着を通じた健康まちづくり 県民の健康増進を図るため、草の根的な啓発活動を行うほか、高齢者の積極的な外出を促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・草の根健康啓発事業 11,912千円 ・若年層向け運動習慣定着促進事業 2,880千円 <p>○健康増進を通じた地域経済活性化事業 移動手段を車に頼った生活からの脱却を目指すとともに、住民の健康増進、市街地の活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シェアサイクル導入による健康増進事業 25,000千円 ・中心市街地等活性化事業 23,378千円 <p>○健康をテーマにした県産品発信事業 本県農畜産物の健康に関与する成分等の分析・研究を通じ、消費者へPR</p> <ul style="list-style-type: none"> ・G-アナライズ&PR事業 64,646千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①本事業を通じて健康づくりに取り組んだ人数 (+31,100人) ②本事業における機能性分析を活用して販売した品目数 (+28品) ③健康ポイント制度への参加者数 (+380,000人) ④シェアサイクルの利用者数 (+26,000人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中</p>

事業概要【Gunma Innovation Top Floorを拠点とした群馬創造革新事業】 推進当初

申請者	群馬県、館林市	初回採択回	令和2年度第1回募集	
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	911,363千円 (221,872千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県のシンボリック的存在である群馬県庁の最上階を「Gunma Innovation Top Floor」と名付け、そこを拠点に「三つの創造革新」を展開する。 ・群馬県にイノベーションを創出し、多様な地域課題の解決や本県の魅力度の向上等を図り、将来的な県民幸福度の向上を目指す。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○イノベーション・ハブ運営・イノベーション創出のコーディネート実施 <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネータ配置 23,600千円 ・イノベーションハブ管理運営経費、諸経費 29,544千円 ・県内コワーキング拠点連携事業費 1,848千円 ○群馬県、先端ICT企業及びクラウドファンディング事業者が連携して、「地域課題解決プロジェクト」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・実証事業費 64,020千円 ・イノベーション創出促進事業 23,242千円 ・企業立地エリア災害レジリエンス等実証事業 6,500千円 ○コンテンツプロモーションの革新事業 <ul style="list-style-type: none"> ・動画・放送スタジオ運営経費 10,216千円 ・革新的な手法を用いたコンテンツプロモーション 62,902千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域課題解決ラボラトリーによる実証件数 (+91件) ②資金調達プロセスを活用して獲得した金額 (+158,700千円) ③本県の動画・放送スタジオを活用して配信したコンテンツ数 (+2,580本) ④ロケ誘致件数 (撮影支援等件数) (+80件) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (評価検証)調整中	

事業概要【子育て支援と女性の活躍推進による家族移住促進事業】

推進当初

申請者	群馬県前橋市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	260,184千円 (50,877千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・子育て支援策や女性の社会参加、仕事と家庭の両立支援を強化することで、本市が「安心して子育てができるまち」、「女性が活躍でき、ワークライフバランスが実現できるまち」というブランドイメージを確立する。</p> <p>・また、それを市外・県外の移住希望者にPRすることで、子育て世代を中心とした移住促進を図り、生産年齢人口及び年少人口を増加させることで、活気があふれ、将来にわたって持続可能なまちづくりを実現する。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域で子育てを支援する環境づくり ・前橋市子育てひろば (委託料) 28,098千円 ・元気保育園子育て応援事業 (補助金) 16,067千円 ・子育て・親子支援講座 (運営費) 1,356千円 ○女性の活躍推進 ・市民向けセミナー (謝礼、運営費、印刷費、会場) 492千円 ・男女共同参画情報誌「新樹」編集委員会 (運営費) 52千円 ○移住促進 ・移住関連冊子 (印刷費) 300千円、(委託料) 330千円 ・移住コンシェルジュ (委託料) 4,000千円 ・ふるさと回帰支援センター会費 50千円 ・移住相談会出展料 132千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①本市の支援事業を通じて移住した人数 (+78人) ②子育てひろば (親子元気ルーム及びプレイルーム) の利用者数 (+5,000人) ③本市が実施する就職支援事業を通じて就職した女性の正規雇用率 (+4.3%) <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	関連URL	https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuis hin/gyomu/5/2/3255.html

事業概要【みどり市元気プロジェクト】

推進当初

申請者	群馬県みどり市	初回採択回	令和2年度第1回募集
事業計画期間	R2-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	31,947千円 (4,123千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<p>・国保データベースシステムによると後期高齢者の人工透析率は県内市町村の上位にあり、また生活習慣病の保有者(服薬者)は国、県、同規模市町村と比較して多い。一方生活習慣を改善したいと思わない者の割合が顕著に高い。新たにインセンティブ制度を導入し健康無関心者を取り込むとともに、人から人へ広げてもらい、「生涯元気に暮らせるまち」というイメージの定着、その魅力を市外、県外に発信し、移住定住につなげる。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>①活動量計を用いたウォーキング事業 (インセンティブ制度の導入) 活動量計を貸与し、各自ウォーキングを実施。市内施設に体組成計や血圧計を設置し、その測定スポットで定期的に測定、データ送信をてもらう。個々の健康意識を高め継続できる環境を整える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者各自でウォーキングの実施 (報償費、消耗品、委託料、郵送料1,028千円) 歩数等による健康ポイントの付与 (委託料2,706千円) 健康ポイントと市内協力店で使用できる商品券の交換 (郵送料、消耗品 64千円) <p>②健康講座の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康運動指導士や管理栄養士による講座 (講師謝礼、委託料、消耗品197千円) <p>③市民活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 講演会や研修会の開催 (委託料128千円) 	<p>測定スポット (市内5箇所)</p>  <p>健康教育</p>  	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①健康増進及び健康寿命延伸者(1日平均8,000歩達成者数) (+118.0人)</p> <p>②健康ポイント交換数 (+987,600ポイント)</p> <p>③ウォーキング事業参加者数 (+780人)</p> <p>④市民活動に参加した市民の割合 (+8.65%)</p>	<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) https://www.city.midori.gunma.jp/kenkou/1001632/1001763/1002402.html (効果検証) https://www.city.midori.gunma.jp/shisei/1001659/1001840/1003004.html</p>	

事業概要【群馬県インバウンド誘客推進事業】

推進当初

申請者	群馬県ほか2自治体※	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	338,765千円 (48,960千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・アフターコロナを見据えた世界的な旅行需要の取り込みを図る ・群馬県の魅力を海外に発信し、具体的なインバウンド誘客の獲得につなげる ・情報収集から予約手配、移動・交通といった旅行プロセス全体におけるインバウンド対応能力の向上を図る ・量から質への転換を図る新たなマーケティングとプロモーションを実施する 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○観光関連施設サービス等高度化事業 新たな旅行スタイルやトレンドを踏まえたインバウンド対応能力を向上 ・観光関連施設サービス等高度化プロジェクト事業 6,200千円 ○ビジネスモデルの転換事業 量から質への転換に適した新たなマーケティングの確立を図るほか、高付加価値コンテンツを創出 ・新たな滞在スタイルデジタルプロモーション 24,038千円 ・台湾・中国向けファン・リピーター獲得事業 7,800千円 ・多言語対応観光発信サイトの拡充や機能追加 10,922千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①外国人宿泊者数 (+538,000人泊) ②外国人宿泊者1人あたり平均宿泊日数 (+0.47泊) ③専用サイトセッション数 (+1,009,104セッション) ④Gunma Excellence施設数 (+63施設) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)調整中</p>

※群馬県、中之条町、みなかみ町の広域連携事業

事業概要【eスポーツを活用した産業・地域活性化事業】

推進当初

申請者	群馬県	初回採択回	令和3年度第1回募集	
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	238,842千円 (34,892千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光誘客や中心市街地の賑わいを促進し、地域の活性化を図る(まちづくり) ・高齢者や障害者福祉への活用により社会参加・活躍の場を作り出す (ひとづくり) ・eスポーツを切り口に、デジタルツールを活用できる人材を育成する (ひとづくり) ・eスポーツ・イベント関連関連事業者や周辺産業の育成により県内経済の活性化を図る。(しごとづくり) 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○地方創生イベントを支援し、中心市街地などで実証を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント開催支援 (実況者等の派遣) 600千円 ・実証イベント開催 (イベント運営費) 264千円 ○大会規模を拡大し、海外とのエキシビジョンマッチを行う <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会負担金 (運営委託費) 20,694千円 ○大会・イベントへ出展・連携し、本県ならではの取組を発信する。 <ul style="list-style-type: none"> ・出展料 4,000千円 ○体験・理解醸成・ビジネスにつながる社会人リーグの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会負担金 (運営委託費) 2,134千円 ○関連産業の注目度を高めるeスポーツ実況王決定戦の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会負担金 (運営委託費) 4,334千円 ○体験会や大会を通じて、高齢者・障害者の社会参加を促進する。 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉×eスポーツ推進事業：866千円 ○高校生対象のeスポーツの実証事業 <ul style="list-style-type: none"> ・教育的eスポーツの実証事業：2,000千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①全国規模の大会・イベントの開催数 (+10回) ②群馬県主催等事業 (大会・イベント) の視聴回数 (+50,500回) ③eスポーツ活動 (部活・同好会) に取り組む企業数 (+22社) ④人材育成数 (セミナー・各種講座等の参加者・視聴者数) (+1,600人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中	

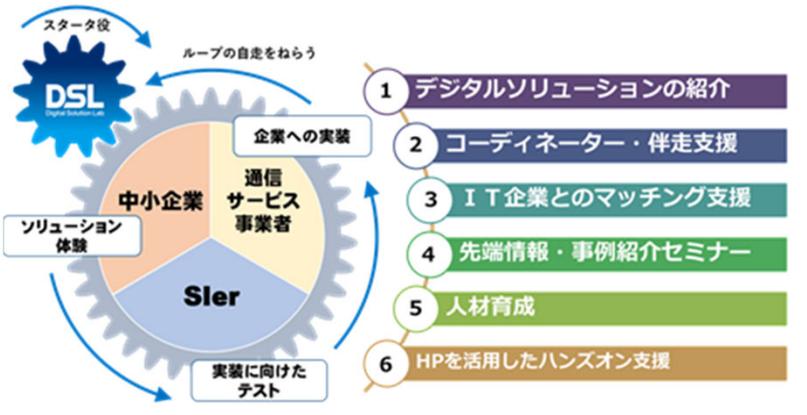
事業概要【ぐんまのクリエイティブ拠点化推進】

推進当初

申請者	群馬県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	291,008千円 (66,092千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・次代を牽引する新たな産業として、成長が見込まれ、高い経済効果をもたらすクリエイティブ産業を育成する ・クリエイティブ産業の育成や地域振興に寄与する人材の発掘・育成を行うことで、クリエイティブな人材が集まり、魅力的なコンテンツが次々と創出される群馬県のクリエイティブ拠点化を目指すものである ・県内コンテンツに新しい価値を付加することで、新コンテンツを磨き上げて創出し、県のブランド力を向上させる 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○クリエイティブ拠点化の推進 世界から才能が集まるクリエイティブ拠点化を実現するため、以下3点の施策を実施 ・クリエイティブ人材の育成 30,691千円 ・クリエイティブ活躍支援 8,880千円 ・クリエイティブ産業の集積 5,048千円 ・デジタルプレゼンテーション 2,880千円 ○クリエイターのアート活動による地域振興 クリエイター（アーティスト）の支援を・育成等を通して、アートによる地域振興や地域経済の活性化を図る ・クリエイター（アーティスト）支援 7,193千円 ・アート教育によるクリエイティブ（アーティスト）育成 1,400千円 ・メディア芸術を活用したクリエイティブ人材の育成 10,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①デジタルクリエイティブセンターイベント参加者 (+515人) ②クリエイターデータベース登録者数 (+123人) ③メディア芸術を活用したクリエイティブ人材の育成 (+2,500人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (評価検証)調整中

事業概要【ものづくり産業DX推進事業】

推進当初

申請者	群馬県	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	708,220千円 (158,300千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・「デジタルファクトリー」・「デジタルエンジニアリング」の導入を県内中小ものづくり企業においても広く実践することで、競争力を強化し、本県のものづくり産業の活性化を図る</p> <p>・「ものづくり産業におけるDX」を実現していくための環境を構築し、人材育成等の各種事業を実施</p> <p>・デジタル技術の意義と活用を理解した経営者・エンジニア、県内中小製造業を育成する</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>DSL (デジタルソリューションラボ) を拠点とした支援イメージ</p>  <p>○実証環境構築のためのシステム構成の改修等 ・ハード整備 10,000千円 保守委託・通信費 10,000千円</p> <p>○企業のデジタル技術導入を幅広くハンズオン支援する ・デジタルファクトリー実証・コーディネート事業 22,074千円</p> <p>○デジタルファクトリー構築に必要なデジタル人材育成を行う ・AI活用人材育成講座 5,222千円 ・ロボット導入実証支援 1,474千円</p> <p>○企業の競争力を強化するためデジタルエンジニアリングの導入支援 ・デジタルエンジニアリングコーディネート事業 32,416千円 ・デジタル技術を活用した研究開発支援 60,230千円 ・先端セミナー 153千円</p> <p>○CAE・MBD・3D金属積層技術活用のための人材育成 ・3D金属積層技術講座 3,300千円 ・デジタルエンジニアリング講座 13,431千円</p> <p>導入の事前検討、推進計画、実行支援に伴走したデジタル化支援【伴走支援】</p> <p>課題の洗い出し → 目指す方向性の整理・検討 → 活用するデジタル技術の検討 → デジタル技術導入にあたっての助言</p> <p>生産性・付加価値の向上</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>① 5G適用可能技術導入支援件数 (+17件)</p> <p>② デジタルエンジニア育成関連事業修了者数 (+270人)</p> <p>③ CAE活用企業比率 (+252%)</p> <p>④ 金属積層技術の活用による試作等受託件数 (+32件)</p>		
	関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中	

申請者	群馬県前橋市	初回採択回	令和3年度第1回募集
事業計画期間	R3-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	121,979千円 (23,460千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・登録制学習スペースを設置し、高校生に学びの場を提供することで学力向上と前橋駅前の活性化を図る ・相談、情報提供、仲間づくり、社会参加を通じて自立心や地元愛を醸成し、高校卒業後に途絶えがちな市とのかかわりを継続させる ・地元定着やUターン就職の促進を図り、将来の前橋市を担う人材育成と地元企業の活性化を推進する 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○学習室設置により、高校生に自主的な学びの場を提供することで学力向上を支援 ・学習室運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ①運営委託料 9,800千円 ②賃借料 10,723千円 ③事務費 1,829千円 ○相談、情報提供、仲間づくり、社会参加を通じて自立心や地元愛を醸成し、高校卒業後に途絶えがちな本市とのかかわりを継続 ・青少年体験・チャレンジ活動事業 <ul style="list-style-type: none"> ①講師謝礼 977千円 ②オンライン講座用機材リース代 131千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①学習室利用者数 (延べ人数) (+36,000人) ②ジョブセンターまえばし利用登録者の市内事業所就職者数 (+2,750人) ③情報受信登録者数 (+2,000人) ④学習室利用登録者の地域活動参加者数 (+40人) 		関連URL https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuis hin/gyomu/5/2/3255.html

事業概要【始動人輩出のための教育イノベーション】

推進当初

申請者	群馬県、嬭恋村	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	803,524千円 (179,432千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	「STEAM教育」の導入や教育課程外の新たな学びの提供により本県の公教育のアップデートを図るとともに、持続可能な地域を支える人材育成のためのリカレント教育の実施により、『始動人』（＝自分の頭で未来を考え、動き出し、生き抜く力を持った人）の育成・発掘する。			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○公教育のアップデートによる若年世代の始動人育成 学習指導要領を踏まえた教育システムから、多様性を重視した人材育成への転換により、若年世代の始動人輩出を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を設定し立ち向かう力を養成する場の提供（委託料等）59,428千円 ・課外活動の改革による多様な学びの機会と交流の創出（報酬・需用費等）20,630千円 <p>○リカレント層へのアプローチによる現役世代の始動人育成 現役世代のマインドセットの転換に向けて、ロールモデルの発信やカンファレンスの実施を通して「始動」に向けた機運の醸成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始動人育成に向けたマインドセットの転換支援（委託料等）65,212千円 ・官民共創コミュニティの育成（委託料等）25,062千円 ・嬭恋村シティプロモーション（委託料）9,100千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①官民共創コミュニティから生まれた共創の取組数 (+52件) ②地域ICTクラブ等で講座を受講した児童の数 (+610人) ③ICTリテラシーが身についたと感じる生徒の割合 (+3.5%) ④中高生向け課題解決型学習プログラム修了者 (+81人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (評価検証)調整中	

事業概要【次代を見据えた産業構造の転換・強化事業】

推進当初

申請者	群馬県、吉岡町	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	162,379千円 (64,574千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術の活用による企業のイノベーション推進 ・スタートアップの集積を通じた県経済の活性化 ・企業価値の向上による優れた技術や地域の雇用を支える企業の事業承継・経営力強化 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○「新たな価値」・「イノベーション」創出するための未来を見据えた異業種連携プラットフォーム「ぐんま未来イノベーションLAB」の運営等 ・プラットフォームへの負担金 2,562千円 ・セミナー開催等 (委託費) 22,740千円 ・ビジネスマッチング支援 (委託費) 2,400千円 ○スタートアップ創出支援事業 ・スタートアップ創出支援プログラム開催等 (委託費) 13,688千円 ・若者向け起業機運醸成事業 (委託費) 2,200千円 ○産業構造の強化促進実現支援パッケージ ・出展支援 (補助金) 3,000千円 ・産業構造の転換・強化促進マッチング (委託費) 11,170千円 ・海外をターゲットとした連携促進 6,356千円 ・戦略的プロモーションツール構築支援 458千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①DXに取り組んだ企業の割合 (+105%) ②事業多角化(新分野進出)件数 (+54件) ③スタートアップ支援事業による支援起業家数 (+75者) ④関連人材育成数(セミナー・各講座の参加者数) (+240人) 		関連 URL	(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中

事業概要【快疎なぐんま実現プロジェクト】

推進当初

申請者	群馬県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	340,732千円 (134,004千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にしかない資源を見つめ直し、魅力として生かし、発信することにより、人を呼び込むことにつなげていく。 ・外国人との共生を進め、魅力的な地域の重要な要素である「多様性」を伸ばす。 ・地域の魅力の掘り起こし、磨き上げなどの事業を行い、新しいブランド化を進め、地域課題の解決につなげる。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の魅力創出事業 <ul style="list-style-type: none"> (1) 利根沼田サイクルツーリズム推進事業 9,876千円 (2) まちなか活性化事業 648千円 ○「快疎」なぐんま暮らし実現事業 <ul style="list-style-type: none"> ・都内における拠点整備 (人件費、委託費) 51,016千円 ・新たな価値や魅力を発信するフォーラムの開催 22,800千円 ・情報発信やハイブリッド型相談会等 19,188千円 ○多文化共生 <ul style="list-style-type: none"> (1) トップ外交推進 27,760千円 (2) 国際交流イベント 2,240千円 (3) 「やさしい日本語」普及事業 476千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ① 他都道府県からの転入超過数 (+979人) ② 移住コーディネーターを設置している市町村数 (+8団体) ③ サイクルツーリズムポータルサイトアクセス数 (+3,000回) ④ 「やさしい日本語」講座・研修受講者 (+120人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (評価検証)調整中	

事業概要【イベント産業による地域活性化事業】

推進当初

申請者	群馬県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	180,379千円 (43,020千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・本県へのMICE誘致やイベント産業に対する支援により、交流人口の増加を図る ・地域密着のプロスポーツの支援により、賑わいの創出・地域の活性化を図る。 ・これらイベント産業を核とした事業展開により、県民幸福度の向上を図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○MICE誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・おもてなしのための街路灯フラッグ設置 (委託料) 1,420千円 ・MICE誘致等業務委託 (委託料) 22,786千円 ・県内施設紹介のための展示会出展 (出展料等) 1,318千円 ○イベント産業参入支援、周遊機会の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント産業事業者等に対するセミナー (講師謝金等) 820千円 ・地域資源を活用した周遊機会創出 (委託料) 12,852千円 ○プロスポーツを格とした官民共創事業 <ul style="list-style-type: none"> ・プロスポーツ地域活性化事業等 (委託料) 3,132千円 ・パブリックビューイング運営委託 (委託料) 692千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①本交付金事業に関連するイベント参加者数 (+36,350人) ②大規模MICE誘致件数 (+31件) ③主催者とコンベンションパートナー企業とのマッチング支援件数 (+15件) ④プロスポーツ官民共創事業件数 (+9件) 		関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中

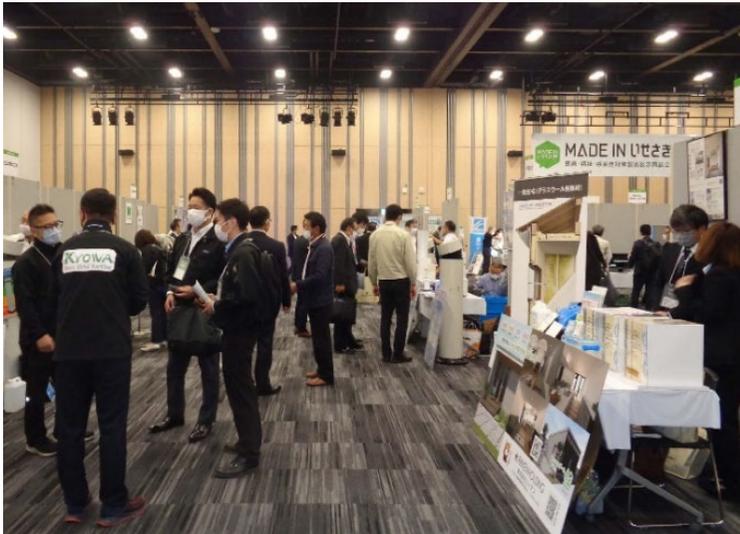
事業概要【未来へ紡ぐ！持続可能な農業・農村の確立】

推進当初

申請者	群馬県	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	322,843千円 (118,760千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・特にデジタル化への対応の観点から県の普及指導体制や県立農林大学校の教育体制を充実させ、「自ら考える農業者」の育成を図る。 ・生産現場の生産性を高め、農業を持続可能なものにする。 ・農畜産物の新品種開発、その成果を付加価値に結びつけるための取組を強化する。 			
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○人材の確保・育成 <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成の強化・定着支援 (需用費等) 29,038千円 ・地域への人の流れを生み出す交流拠点としての古民家再生、推進事業 (委託料) 6,770千円 ○農業の生産性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・収量増加・生産性向上の技術開発 (需用費等) 19,490千円 ・畜産振興におけるゲノミック評価の活用促進 (補助金等) 30,428千円 ○付加価値の高い農畜産物の生産・販売の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県オリジナル品種の研究開発・生産拡大等 (需用費等) 23,718千円 ・付加価値向上の取組に向けた輸出拡大の取組 (負担金) 8,410千円 ・農山漁村発イノベーション広域サポート事業 (委託料等) 906千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①農業産出額 (+120.5億円) ②本事業の担い手確保策による新規就農者数(45歳未満) (+515人) ③本事業の試験研究・実証による新品種・新技術の開発件数 (+16件) ④施設園芸における環境制御技術導入農家数 (+29戸) 		関連URL	(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中

申請者	群馬県前橋市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	191,230千円 (38,406千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者のマインドセットの変革として、DXの推進体制づくりにより新しい挑戦を促し、挑戦を継続できる環境を整える ・「デジタル技術等の導入を通じた業務変革の推進」により、市内事業者のDX推進をソフトハードの両面からサポート ・「先端IT分野を軸とした創業支援事業」によりデジタル技術等の急激な技術革新に柔軟に対応できる新たな産業を生み出し、既存産業とのマッチングにより、さらなる新しい価値を創造 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○ソフト・ハード両面からのDX推進 ・御用聞き型業務改善サポート事業 (委託料) 4,000千円 ・DX推進補助金 (補助金) 27,000千円 ○先端IT分野を軸とした新産業育成とマッチングシステムの構築 ・前橋市創業センターにおけるセミナー (委託料) 4,536千円 ・創業支援塾 + 起業家交流会 (委託料) 550千円 ・短期集中プログラム専門家謝金 (委託料) 1,320千円 ・マッチング支援事業 (負担金、消耗品、郵送費) 1,000千円 		<p>The diagram illustrates the support structure. At the top, a lightbulb icon represents 'DX推進の意識醸成' (Cultivation of DX awareness). Below it, two green figures represent '既存・新規起業家' (Existing and New Entrepreneurs). To the left, a blue box labeled 'ソフト面' (Software side) contains '御用聞き型業務改善サポート事業' (On-call business improvement support). To the right, another blue box labeled 'ソフト面' (Software side) contains '創業支援事業' (Startup support). At the bottom, a blue box labeled 'ハード面' (Hardware side) contains 'DX推進補助金等' (DX promotion subsidies, etc.). Arrows point from the software and hardware boxes towards the entrepreneurs, and from the entrepreneurs towards the awareness icon.</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①デジタル技術の活用等により生産性が向上した事業者数 (+262.5社) ②改善活動のハンズオン支援を受け生産性が向上したことを、アンケート調査により確認できた事業者数 (+70社) ③創業支援による創業実現率 (+5%) ④ビジネスマッチング事業参加者数 (+550人) 		関連URL https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuis hin/gyomu/5/2/3255.html	

申請者	群馬県伊勢崎市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	96,417千円 (26,681千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・まちなか（伊勢崎駅及び境町駅周辺地区）における創業や、小規模事業者の事業拡大、賑わいの創出を支援することによって、まちなかの経済活力や賑わいの向上を推進し、新たな雇用の創出や地域経済全体の活性化を目指す。</p>		
<p>事業概要・ 主な経費</p> <p>※経費内訳はR6年度事業費</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○まちなか創業者への創業促進サポート補助金 ・ソフト事業分 3,000千円 ・ハード事業分 3,000千円 ○まちなか創業者向けのワークショップや、店舗確保等の支援 ・講師等謝礼金 1,035千円 ・空き家対策委託料 300千円 ・空き店舗活用支援委託料 616千円 ○まちなかで事業を営む小規模事業者への事業拡大補助金 ・ソフト事業分 2,000千円 ・ハード事業分 2,000千円 ○まちなかの賑わい創出のためのイベントの開催 ・イベント開催経費 10,030千円 ・賑わい創出の実施団体に対する開催経費補助 3,000千円 ・イベント講師謝礼金 600千円 ○本市の魅力等を紹介し、移住定住を促進させる政策間連携 ・広告費 1,100千円 	 <p>まちなかの賑わい創出イベントの様子</p>	
<p>KPI</p> <p>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①まちなかで新たに創業した事業者の数 (+19社) ②まちなかワークショップ参加者数 (+300人) ③まちなかにおけるにぎわいづくりに資する事業への来場者数 (+22,300人) 	<p>関連URL</p>	<p>https://www.city.isesaki.lg.jp/gyoseijoho/shingikai_iinkai/machizukuri/16179.html</p>

申請者	群馬県伊勢崎市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	86,050千円 (20,097千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<p>・市内の製造業事業者による地域産業の活性化、付加価値の向上のため、販路拡大への支援や新技術及び新製品の開発支援を支援することで、製造業の収益を拡大させ、人口増加のための安定した雇用の創出を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○市内企業の技術展と地域活性化イベントの開催 ・企業技術展開催業務委託料：5,500千円 ・地域活性化イベント開催費用：1,800千円 ○市内企業の展示商談会の開催 ・会場設営委託料：900千円 ・会場借上料：800千円 ○県内自治体、金融機関、商工団体との展示会の共同開催と、市内企業による展示会開催及び出展への補助 ・共同開催負担金：200千円 ・展示会開催及び出展事業費補助：500千円 ○県外展示会への出展 ・出展ブース借上料 9,100千円 ○市のPR広告物の作成・配布による移住促進と、面接会の開催による就業支援の政策間連携 ・チラシ等印刷製本費：297千円 ・郵送料：600千円 ・就職面接会開催負担金：400千円 		 <p style="text-align: center;">展示商談会の様子</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ① 製造品出荷額等 (+1,512億円) ② 市内・県内展示会での新規契約数 (+32件) ③ 県外展示会での新規契約数 (+18件) ④ 移住相談会等の参加者数 (+69人) 		関連 URL https://www.city.isesaki.lg.jp/gyoseijoho/shingikai_iinkai/machizukuri/16179.html

事業概要【OTAアリーナ（仮称）を核としたまちづくり推進事業】

推進当初

申請者	群馬県太田市	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	257,434千円（60,000千円）
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的（効果）	OTAアリーナ（仮称）を最大限活用することを通じて、地域全体の協働によるまちづくり・地域活性化を図る。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○OTAアリーナ（仮称）を核としたまちづくりに関する調査・研究・企画立案事業</p> <p>○スポーツによるまちづくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロスポーツチームと連携した地域交流事業等 9,000千円 ・プロスポーツチームと連携した地産地消推進事業 6,000千円 ・運動公園内駐車場整備事業 30,000千円 <p>○太田市のPR・情報発信事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市PRチラシ及びパンフレット等作成業務等 8,000千円 ・商店街及びチームと連携したフラッグタウン推進事業 2,000千円 ・試合会場における交流物産市開催事業等 5,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①プロスポーツ観戦者数（+25,497人） ②来館者数（+191,356人） ③施設使用料収入（+3,323,076円） ④市内観光消費額（+636円） 	関連URL	https://www.city.ota.gunma.jp/site/home-town-ota/list7-157.html

申請者	群馬県藤岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	3,309千円 (748千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・交通アクセスの良さと豊かな緑による本市の住みやすさや暮らしやすさなどを、体験を通じた新たなPR手法により訴求するとともに、希薄となりつつある地域コミュニティを再構築し、社会減の抑制と持続可能な地域づくりの礎の構築を目指す。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ol style="list-style-type: none"> 移住希望者に対するオーダーメイド型移住体験ツアー <ul style="list-style-type: none"> ・対応者謝礼 (謝金) 36千円 ・移住交流セミナーブース出展費用 (使用料及び貸借料) 132千円 地域コミュニティの維持・強化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の絆推進フェスティバル 講師謝礼 (謝金) 80千円 群馬医療福祉大学と市内諸団体による地域大学・連携会議 <ul style="list-style-type: none"> ・ふじおか地域・大学連携会議 (負担金) 500千円 	 <p>地域づくり協議会プレ事業の様子</p>	
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①本市への転入者数 (+345人) ②本市における社会減 (▲285人) ③移住体験ツアー参加人数 (+6人) ④ファシリテーター養成数 (+60人) 	関連URL	https://www.city.fujioka.gunma.jp/soshiki/kikakubu/kikaku/2/2047.html

事業概要【妙義エリアの持続可能な観光地創出事業】

推進当初

申請者	群馬県富岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	57,924千円 (8,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	妙義エリアを地域内外からの来訪者がともに楽しみ・憩う場所とすることで、安定的で持続可能な観光地とする そのために受入体制整備・誘客対策に取り組み、エリアを一体化させた複合的なサービスを提供する		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○ビジターセンター活用支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業構想・計画立案経費等 (委託料) 4,000千円 事業推進主体への運営支援、インバウンド対応として展示内容の翻訳、追加収集等 ・「食」のコンテンツ関連 (委託料) 4,000千円 妙義ビジターセンター内カフェスペースの試験営業を行い、マーケティング戦略やPRを行いながら継続可能な運営形態を検討。 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①妙義エリア観光消費額 (+177,291千円) ②妙義エリア宿泊者数 (+18,609人) ③妙義山エリア観光入込客数 (+184,860人) ④妙義ビジターセンター入館者数 (+7,830人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.tomioka-silk.jp/spot/sightseeing/detail/Myogi-Visitor-center.html</p>

申請者	群馬県富岡市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	8,049千円 (2,225千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を魅力的な職業にする。 ・耕作放棄地を減少させる。 ・家族経営を脱却し、外部人材を雇用する仕組みを構築する。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	農家が規模を拡大するため、マネージャー層の雇用と育成に向けた取組を行う。併せて、先進的取り組み実践者の講義を行い、経営手法のノウハウと経営改善の支援を行う。 ○経営目標設定・達成のための体験型講座の開催 ・体験型講座の開催 (委託料) 782千円 ・行動目標設定ワークショップの開催 (委託料) 782千円 ・先進的取組実践者の講義・ワークショップ (委託料) 526千円 ○意識改革のためのセミナー等の開催 135千円		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①農家の課題解決プロジェクト参加農家の新規雇用者が作業を行った日数 (+1,680日) ②農家の課題解決プロジェクト参加農家の耕作放棄地再生面積 (+30 a) ③農家の課題解決プロジェクトワークショップ・セミナー参加者数 (+210人) ④課題解決に向けた、農家のワーキンググループ結成数 (+3グループ)		関連URL https://www.city.tomioka.lg.jp/www/genre/1694565545190/index.html

申請者	群馬県みどり市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	39,600千円 (14,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野 (詳細)	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家や空き店舗などの遊休不動産にあらたな価値を民間の活力で創出し交流人口の増加を図る ・事業者の創意と工夫で地域の顔となる特産品を創出し、市外から人を呼び込み地域経済活性化を図る ・市内全体の経済活性化を促進させるために官民連携の手法で、「まちの魅力」の向上を図る 		
事業概要・ 主な経費	<p>○リノベーションまちづくり事業 起業前のフォローアップ、事業の進捗管理、相談等を実施し、まちの新たな担い手を育成し自立するプロセスを構築 ・リノベーションスクール企画運営経費 (委託料) 7,500千円</p> <p>○特産品創出事業 特産品の考え方、素材選び、商品検討、品質管理、パッケージデザイン、値付け、PR方法を総合的に支援 ・研修(講座)、商品開発支援経費 (委託料) 7,000千円</p>	<p>○リノベーションまちづくり事業</p>  <p>【家守塾】</p>  <p>【社会実験】</p> <p>○特産品創出事業</p>  <p>【講座】</p>  <p>【発表会】</p>	
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①特産品の開発数 (+15件) ②魅力的な特産品が増えたと感じる市民の割合 (+15%) ③遊休不動産の利活用件数 (+2件) ④市街地内の遊休空間を活用した社会実験・イベントの実施件数 (+15件) 	関連URL	<p>(交付金の具体的な使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.midori.gunma.jp/sangyou/1001646/1001796/1005181.html</p> <p>https://www.city.midori.gunma.jp/sangyou/1001652/1001816/1002852.html</p> <p>(効果検証)</p> <p>https://www.city.midori.gunma.jp/shisei/1001659/1001840/1003004.html</p>

事業概要【天空回廊から育む サステナブルトラベル推進事業】

推進当初

申請者	群馬県上野村	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	293,640千円 (83,060千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・天空回廊エリアの魅力を高め観光入込数の強化を図る。 ・コンテンツの乏しい冬に訪れてもらえるきっかけづくりを行う。 ・知名度を高めるため、特に若年層へのPRを行い、来訪者の増加を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○知名度向上のためのシティープロモーション活動事業 ・プロモーション用PR動画等作成委託費 8,300千円 ・県内に対する広告宣伝費 6,600千円 ・首都圏に対する広告宣伝費 33,000千円 ・ネット、SNS等配信広告費 8,100千円 ・ネット特集記事作成委託費 4,400千円 ・観光プロモーション事業委託費 3,300千円 ・メディアプロモーション委託費 4,400千円 ○観光誘客数向上のためのイベント実施事業 ・誘客イベント実施委託費 8,250千円 ・イルミネーションイベント委託費 2,750千円 ○地域観光連携協議会運営事業 ・事務局運営委託費 3,960千円 		  <p>整備した拠点を活用したイベントの実施</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①観光入込客数 (+44,000人) ②SNSフォロワー数の増加 (+350人) ③整備したグランピング施設の利用者数の増加 (+3,300人) ④冬期間 (12月から翌3月) の来訪者数の増加 (+900人) 		関連URL 調整中

事業概要【先祖の森を未来へ繋ぐサステナブルフォレスト事業】

推進当初

申請者	群馬県神流町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	169,000千円 (14,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	林業の採算を高め、さらなる生産拡大、輸出拡大の推進による儲かる、稼げる、力強い林業への成長 ①神流町産材のスギ・ヒノキのブランド化「神流杉」「神流檜」による商品価値向上、販路拡大の推進 ②「神流杉」「神流檜」を活用したイベント・PRによるブランド力・認知度向上の推進 ③資源を活用した体験イベント開発による交流人口・木工品等消費拡大の推進		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○神流杉・神流檜の消費 (販売) 拡大戦略の構築 <ul style="list-style-type: none"> 1加工品開発 (委託料) 2,000千円 2広報経費 <ul style="list-style-type: none"> ・webサイト維持管理 (委託料) 500千円 ・広告宣伝委託料 4,000千円 ・森のフェスティバルイベント開催 (委託料) 2,500千円 ○フォレストベース整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・フォレストベース運営 (委託料) 2,500千円 ○森林体験 <ul style="list-style-type: none"> ・林業体験・イベント開催 (委託料) 1,000千円 ○町民意識の醸成 <ul style="list-style-type: none"> ・町民意識の醸成 (委託料) 2,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①神流町素材生産量 (+2,500m³) ②フォレストベース来場者数 (+41,600人) ③フォレストベース活用によるコンテンツ開発数 (+8コンテンツ) ④加工品の開発数 (+10品) 	関連URL	調整中

事業概要【農産物等直売所「あさまのいぶき」活性化計画】

推進当初

申請者	群馬県嬭恋村	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	70,447千円 (14,700千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	R2に整備した公設農産物等直売所「あさまのいぶき」において、農業と観光を結びつけた体験事業を実施し、一体的にパッケージ化・PRしていくことで、農産物のブランド化や多品目化による収入の安定、観光産業の集客力強化を行う。また、若者層にとって当村の農業と観光が魅力ある職業とすることを目指し、多様な働き方が実現できる社会を構築することで、若年層の転出を抑制し、地域活性化させる。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○整備した施設を中心としたエリアの誘客のための観光PRを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット・チラシ作成・印刷費 1,000千円 ・観光PR動画作成費 2,500千円 ・観光PR広告料 4,100千円 ・PR用消耗品費 500千円 <p>○加工体験や郷土料理体験等の定期的な集客イベントを開催し、地産商品の販促を行う体験交流事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験事業の実施委託料 2,000千円 ・イベント設営経費 1,800千円 ・イベント消耗品費 250千円 ・イベントパンフレット・チラシ作成・印刷費 550千円 ・イベント広告料 2,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①農産物等直売所の来訪者の増加 (+35,000人) ②農産物等直売所の売上の増加 (+46,000千円) ③農産物等直売所の雇用者数の増加 (+4人) ④観光入込客数 (+340,000人) 	関連URL	https://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/www/section/1647248286985/index.html

申請者	群馬県孺恋村	初回採択回	令和4年度第2回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	16,100千円(3,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的(効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会課題解決に関心がある企業と積極的に連携する自治体としてのブランドを構築する。 ・企業版関係人口の増加を図り、村への滞在から移住へと段階的に繋げ関係人口、移住者増加を図る。 ・雇用創出や、村外へ進学や就職のために出て行った若者たちが地元へUターンする受皿を醸成する。 ・課題や展望に対し当事者意識を持ち、他者と協働的に新たな価値を創造する人材育成を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>◆事業概要：孺恋村で新たな挑戦を行いたい企業や個人が連鎖的に集まり、結果的に企業進出や移住等が促進されていくエコシステムの構築し、関係人口・移住創出を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○参加企業マッチング事業 <ul style="list-style-type: none"> 研修プログラム募集イベント開催費用 400千円 参加企業との意見交換会開催費用 500千円 ○地域課題解決に資する実証実験事業 <ul style="list-style-type: none"> 企画・設計費用 200千円 企業活動促進支援および実装費用 2,000千円 事業報告会の開催、研修マニュアル作成費 400千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①本事業により実現した移住者(+29人) ②研修プログラムの参加企業数(+16社) ③官民連携を通じて創出される地域と連携した事業数(実証実験を含む) (+12件) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/www/contents/1676254604955/index.html</p>

事業概要【多様な交流が生み出す地域の活性化】

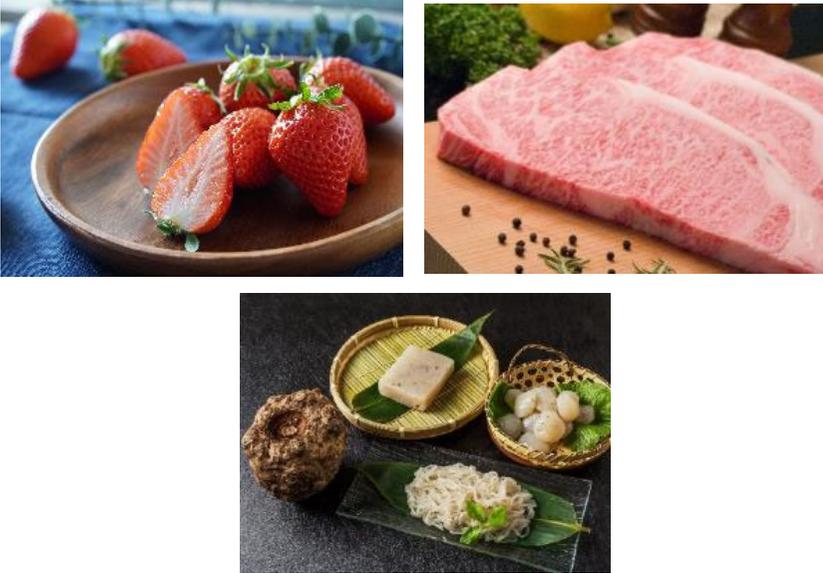
推進当初

申請者	群馬県ほか2自治体※	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	529,038千円 (191,564千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが集い、交流し、にぎわいが創出される場所を県庁舎31階に設置し、群馬県の持続的な成長を図る。 ・ローカルビジネスの魅力発信によるシビックプライドの向上、他地域コラボによる関係人口の創出を図る。 ・高度化したメディアミックスによる群馬県の広告宣伝強化により、県ブランドイメージの向上、インバウンドを含む観光客の増加、移住・定住者の増加、県産品の販売額増加等を図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○県庁31階 (マルシェ&キッチン) 運営 <ul style="list-style-type: none"> ・管理運営 (委託費) 31,134千円 ・交流事業 (委託費) 32,322千円 ○ぐんまちゃんyoutube企画 <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲及び動画制作費 (委託費) 26,000千円 ○広告代理店等の持つ高度なノウハウやコネクションを駆使し、テレビ番組やWeb、雑誌など各種媒体による戦略的な群馬県の広報を行うメディアミックス戦略高度化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・広告代理店等委託 (委託料) 93,600千円 ・データ分析 (委託料) 2,350千円 ・情報発信庁内支援強化 (委託料) 6,158千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①一人あたり県民所得 (+30.2万円) ②県庁31階来場者数 (50,000人) ③県庁31階から発信される広報の取組件数 (+171件) ④県庁31階マルシェ&キッチンへの出店件数 (+140件) 		関連URL	(交付金の具体的用途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中

※群馬県、桐生市、東吾妻町の広域連携事業

事業概要【ぐんまブランドのワールドワイド推進】

推進当初

申請者	群馬県ほか2自治体※	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	283,108千円 (99,556千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・農畜産物の輸出に取り組む生産者の掘り起こし、育成及び支援を一体的に実施する。 ・消費者が県内外で食し触れられる環境をつくり、販売促進・ブランド力の向上を図る。 ・地域ブランド商品の海外への訴求や展開を図る。 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・繊維産業産地活性化推進 (補助金) 400千円 ・新たに輸出に取り組む生産者・事業者等の育成 (補助金等) 11,504千円 ○地域商品のブランド確立 <ul style="list-style-type: none"> ・県産農畜産物ブランド力強化対策 28,246千円 ・有機農産物PR (委託費等) 9,848千円 ・産業観光モニターツアー (委託費等) 980千円 ・伝統工芸品PR (委託費等) 2,000千円 ○事業の国内外への展開と本県の知名度向上 <ul style="list-style-type: none"> ・県産農産物等輸出促進 (委託費等) 25,238千円 ・国際見本市出展支援等 (補助金等) 12,800千円 ・地場産業販路開拓支援 (委託費等) 8,540千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①観光入込客数 (+15,252人) ②有機JAS認証の取得面積 (+74ha) ③地産地消優良店の店舗数増大 (+21店舗) ④県産農畜産物等輸出実績 (+5.3億円) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中	

※群馬県、沼田市、昭和村の広域連携事業

事業概要【文化資源を軸とした観光振興・地域活性化事業】

推進当初

申請者	群馬県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	265,443千円 (55,114千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客数や消費額、滞在時間、さらに県文化施設観覧者数が減少しており、本県への人の流れの創出が必要。 ・本県文化施設収蔵の文化資源のデジタルアーカイブを活用した展示を実施することでその価値を県内外に発信し、本県への文化芸術の関心度を高める。このことで本県への人の流れを創出し、地域経済、観光、文化の活性化を図る。 ・誰もが気軽に文化芸術に触れられる機会を提供することで、人々の幸福度や健康状態の向上にも寄与する。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○収蔵品のデジタルアーカイブ化を進め、没入型体験やXR、ホログラム等を用いた多様なデジタル展示を行う。 ・収蔵品のデジタルデータ化 (委託費) 4,950千円 ・デジタル展示開催費用 (委託費) 29,732千円 ○県立図書館所蔵の郷土資料、特別文庫デジタル化 ・資料のデジタルデータ化費用 (委託費) 13,458千円 ○水際対策が緩和され始めている国外からの誘客を狙うため、外国人・留学生向けの学習資料等を導入する。 ・電子書籍の導入費用 (使賃料) 6,974千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①県内観光入込客数 (+30,000人) ②入館者数 (近代美術館、館林美術館、歴史博物館、自然史博物館、土屋文明記念文学館、図書館、文書館の計7施設) (+15,000人) ③デジタル展示の観覧者数 (+18,000人) ④デジタルアーカイブ化点数 (+4,124点) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中</p>

事業概要【デジタル共生社会に向けた地域デジタル環境整備事業】

推進当初

申請者	群馬県前橋市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	188,782千円 (27,141千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・[1]地域小売店や中小企業におけるDXの推進 ・[2]地域団体のためのデジタル環境整備 ・[3]各小売店舗や地域団体にアクセスすることになる「市民の抱えるデジタルデバイド解消」 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○デジタルサポーター事業 <ul style="list-style-type: none"> (1) デジタルサポーター育成用動画負担金 1,000千円 (2) デジタルサポーター登録派遣業務委託料 7,000千円 (3) デジタルサポーター派遣者謝金 2,000千円 ○地域デジタル拠点整備事業 <ul style="list-style-type: none"> (1) タブレット通信料(自治会284台+生活課24台)7,141千円 (2) タブレット管理費 (284自治会分) 3,408千円 (3) 市内16公民館用情報関連消耗品 1,092千円 (4) 老人福祉センター7か所wi-fi賃借料 500千円 ○市民向けデジタルデバイド (DD) 解消事業 <ul style="list-style-type: none"> (1) ICTツール講座委託料 5,000千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①デジタル庁LWC指標の「暮らしやすさ」指標のうち、市民のデジタル生活を測定するための「デジタル生活指数」(客観指標) (+66) ②前橋デジタルサポーター (DS) の登録者数 (+450人) ③デジタルサポーター (DS) による講習参加者数 (+5,000人) ④デジタルよろず相談所での相談件数/悩み解消件数 (+1,000件) 		関連URL https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuis hin/gyomu/5/2/3255.html

事業概要【交流人口増加のための中心市街地等活用事業】

推進当初

申請者	群馬県前橋市	初回採択回	令和5年度第2回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	318,000千円 (115,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・「インバウンド」「回遊性」等の視点で、より多くの人を呼び込み、長期滞在させることで消費を促し、中心市街地を活性化させる ・来訪者への魅力訴求として、アーバンデザインのビジョンに沿ったデザイン性をまちなかにおいて高いレベルで実現する ・起業希望者、新規イベント主催者など新たなまちの担い手をトータルでサポートし、地域を担う人材が育つ仕組みを構築 ・外国人観光客を取り込むための受入環境整備 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>前橋市アーバンデザインの取組みについて</p> <p><まちづくりの方向性></p> <p>エコ・ディストリクト × ミクストユース × ローカルファースト</p> <p>都市の利便さと自然と暮らす居心地の良さを兼ね備えたまちづくり 住、職、商、学といった複数用途の混在したまちづくり 地域固有の資源を最大限活用したまちづくり</p> <p><まちづくりの指針></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. まちなかで住み、働く 2. 水や緑の環境でリラックス 3. 徒歩や自転車でもちを回遊 4. 広瀬川や利根川を楽しむ 5. 通りや広場の更なる活用 6. お店の賑わいを外へ 7. 独自の文化を楽しむ 8. ICTや先進技術を活用する <p><4つのモデルプロジェクト></p>		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①前橋市内の宿泊者数 (+243,882人) ②中心市街地での県外からの来場者の満足度 (+90%) ③中心市街地街の付加価値の高い店舗の新規出店や改修に対する相談件数 (+20件) ④中心市街地の新規大型イベントの来場者数 (+65,000人) 		
	関連URL	https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuishin/gyomu/5/2/3255.html	

事業概要【官民連携の伴走型サポートによる移住・定住促進センター設置事業】

推進当初

申請者	群馬県桐生市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R9年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	106,654千円 (26,383千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>○移住・定住に関する伴走型のワンストップ相談体制を官民連携の下で整備し、伴走型の相談対応を行う。</p> <p>○空き店舗を活用した起業・店舗開業を促進し、まちのにぎわいを創出する。</p> <p>○魅力発信・イベントなどを様々な団体と連携して実施することで、郷土愛の醸成を図るとともに、桐生市とのつながりを創出する。</p>		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○移住コーディネーターによる伴走型の相談対応等を実施 ・ワンストップ窓口運営事業 (委託) 13,828千円</p> <p>○ポータルサイトを通じた移住・定住支援策や魅力発信を行うとともに、移住関心層に効果的な広告企業と連携した情報発信を実施 ・ワンストップ情報発信事業 (委託) 6,945千円</p> <p>○デザイン経営手法を用いた具体取組の制度設計やリノベ専門家を帯同した空き店舗見学会などのリアルイベント、オンラインセミナー、親子体験モデルイベント等を実施 ・イベント等開催事業 (委託) 5,610千円</p> <div style="text-align: right;">  <p>ゆるやかに、つながり ほどよく、おすばれる</p>  </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①社会増減数 (+470人)</p> <p>②本事業によって店舗開業・起業・就農を伴う移住をした人数 (+20人)</p> <p>③移住・定住に関する相談件数 (+202件)</p> <p>④ポータルサイトへのアクセス数 (+53,000回)</p>	関連URL	<p>https://kiryu-iju.jp/</p> <p>https://www.city.kiryu.lg.jp/shisei/keikaku/1018137/jinko/1016065/1019714/index.html</p>

事業概要【若者の移住を促し企業の人材確保を支援する取組】

推進当初

申請者	群馬県富岡市	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	20,981千円(5,139千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野	
目的（効果）	<ul style="list-style-type: none"> ・移住希望者が安心して当市で暮らすため、移住後の暮らしや居住環境等の地域情報を発信する ・移住希望者の定住促進を図るため、移住者の受入れ及び支援体制を構築する ・企業の人材不足を解消するため若者に向けた情報発信に取り組む 			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○移住情報の発信力の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・空き家DIY講座（委託費及び謝金）260千円 ・地域情報発信フォローアップセミナー（謝金）144千円 ○移住者の受け入れ体制整備 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の移住者受入強化研修（委託費）1,207千円 ・移住サポーター養成（委託費）420千円 ・移住者交流会（委託費）780千円 ○企業情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・企業紹介動画作成（委託費）2,328千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①住民基本台帳による転入者数（+36人） ②移住者交流会参加者数（+60人） ③市内企業への若者新規就職者数（+30人） ④移住者相談会相談件数（+30人） 		関連URL	調整中

事業概要【秋間梅林環境整備事業】

推進当初

申請者	群馬県安中市	初回採択回	令和5年度第1回募集	
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	62,322千円 (34,200千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍を経た旅行需要の変化に対応した新たなプロモーション戦略を構築を図る ・受入体制整備や地域商品の販売促進や商品開発を行うことで秋間梅林のリーダー層の獲得をより強化する。 ・新たなニーズへの対応を行い、市内消費を喚起することによる経済波及効果を生み、観光資源の磨き上げとともに自らが「稼ぐ力」を強化していくことを目的とする。 			
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	前年度の新たな誘客スポットや新たな商品等の情報発信を行うなど誘客施策を展開する。 ○SNS等を活用した情報発信 ・付加価値向上・販路拡大に向けたプロモーション (委託料) 5,000千円 ○ブランディングに向けたメニュー開発・商品開発・販路拡大 ・イベント開催 (マルシェやキャンプイベント等) の企画、運営費 (委託料) 6,000千円 ○受入体制整備 ・体験コンテンツ関連 (委託料) 2,200千円 ・顧客への定期的なマーケティング調査 (委託料) 3,000千円 ・観梅公園イルミネーション事業工事 (工事請負費) 18,000千円			
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①秋間梅林の観光入込客数 (+45,000人) ②新規体験コンテンツの開発件数 (+15体験) ③新メニュー・新商品開発数 (+9個) ④安中市観光消費額 (+300,000千円)		関連URL	令和6年7月公表予定

事業概要【アウトドアパーク推進プロジェクト】

推進当初

申請者	群馬県神流町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	89,967千円 (13,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域資源を活用した新たな客層の誘致を行う ・ワーケーションなど長期的に滞在できる環境整備や自然体験型の観光を充実させる ・観光誘客と交流人口の増加を図り、観光振興の強化と雇用創出、仕事創生へと発展する経済の好循環の実現に向け、地域産業の活性化を目指す 		
事業概要・ 主な経費	<p>○旬な情報や動画を活用した情報発信、インフルエンサー等による広報宣伝事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PRパンフレット作成 (委託料) 200千円 ・広報媒体等への広告掲載 (委託料) 300千円 ・インフルエンサー等を活用した動画制作 (委託料) 10,000千円 <p>○通年で楽しめるコンテンツの開発やアウトドアイベントの開催などによる誘客対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトドアパークオープニングイベント (委託料) 1,500千円 ・インフルエンサー等による配信イベント (委託料) 1,000千円 ・開発コンテンツ等を活用したイベント開催 (委託料) 500千円 		
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①町内観光消費額 (+100,000千円) ②コンテンツ開発数 (+10件) ③キャンプ場利用者数 (+1,650人) ④ホームページ閲覧数 (+13,400人) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.mikabo-camp.com/</p>

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

申請者	群馬県、前橋市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	558,906千円 (186,302千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>・特に若手人材に着目して、群馬県への流入、ポジティブな労働移動等を促し、新たな人材の採用や確保を図る。</p> <p>・若者の起業・継業意欲の向上、企業によるリスキングを促しDX人材を育成することで、これからの県内産業を担う人材の確保を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○未来を担う若手人材と地元企業との交流機会の創出 (委託費等) 4,024千円 ○採用力・情報発信力の強化 (委託費) 7,316千円 ○UIターン就職促進 (委託費等) 33,736千円 ○企業と若者のマッチング支援拠点の運営 (委託費等) 111,016千円 ○産学官連携による地域人材育成・定着支援 (委託費等) 926千円 ○若者の起業・継業意欲の向上、課題解決力の育成 (委託費) 19,000千円 ○DX人材リスキング推進 (委託費) 10,284千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①群馬県へのUIターン数 (+5,700人) ②本事業における県内企業の人材確保人数 (+3,000人) ③県内企業のリスキング実施率 (+60%) ④ぐんまネクストジェネレーター制度を活用した若者と企業とのマッチング成立件数 (+15件) 	関連URL	(交付金の具体的用途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中

事業概要【温泉文化の振興を呼び水とした地場産業・地域の活性化】

推進当初

申請者	群馬県ほか2自治体※	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	504,586千円 (158,862千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコ無形文化遺産登録への機運醸成とともに、温泉文化の高付加価値化を図る ・関連産業に頼らない地場産業を構築するため、地場製品のブランド力・認知度を向上させ、ファン獲得を図る ・新たな外国人材の受入スキームを構築し、温泉地・地場産業の持続性確保を図る 			
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向けて、普及啓発イベント及び調査研究を実施 ・イベント等開催経費 (委託料等) 29,162千円 ・調査研究経費 (委託料等) 8,000千円 ○地場製品のブランディング戦略を策定し、新たなビジネスモデル構築及び販路拡大を支援 ・ブランディング戦略策定 (委託料等) 30,354千円 ・販路拡大支援 (委託料等) 52,528千円 ・設備整備 (補助金) 30,580千円 ○現地大学等とのネットワーク構築及び働く場としてのプロモーションを実施 ・外国人材の受入に係る現地説明会等 (使賃料等) 1,000千円 ・プロモーション企画 (委託料) 7,238千円 			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の人口 (+234人) ②主要温泉地観光入込客数 (+900千人) ③開催イベント参加者数 (+6,800人) ④群馬県内の上州地鶏指定店舗数 (+9店舗) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中	

事業概要【日本最先端クラスのデジタル県推進事業】

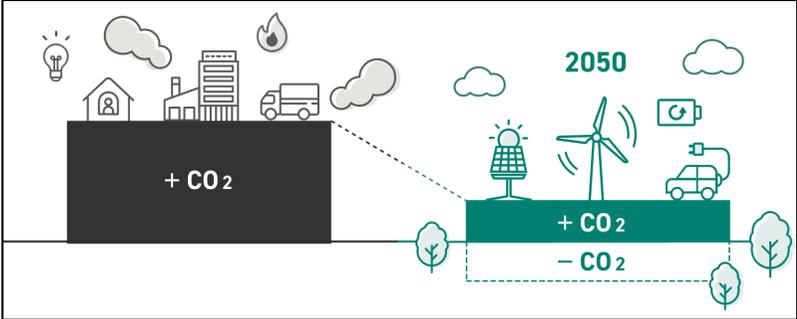
推進当初

申請者	群馬県、桐生市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R10年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	2,320,007千円 (200,562千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・先駆型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・産業のデジタル化とデジタルクリエイティブ人材の育成等により、日本最先端クラスのデジタル県を目指す ・国際的に評価の高いアルメニアのTUMOセンターを、アジアで初めて、群馬県に整備する ・TUMO Gunmaとして、群馬県独自の最先端の教育プログラムを提供し、デジタルクリエイティブ人材を育成する ・デジタルやクリエイティブな取組を招致し、デジタルクリエイティブ産業の集積を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>○デジタルクリエイティブ人材の育成のため、TUMO Gunmaを中心とした教育プログラムの提供、イベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TUMO Gunma開設・運営(委託費等)97,975千円 ・映像クリエイターインキュベーション事業(委託費等)30,237千円 ・サテライト施設の運営費用(委託料等)19,132千円 ・デジタルリテラシー向上に係るイベント等開催(委託費等)4,818千円 ・デジタルクリエイティブ拠点基本構想策定(委託費)48,400千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン就職者数 (+9,000人) ②デジタルクリエイティブ企業の進出数 (+20社) ③共創プロジェクト組成数 (+30件) ④年間利用者数 (+29,720人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的用途・実施体制) 調整中 (評価検証) 調整中</p>

申請者	群馬県前橋市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	76,626千円 (24,942千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・データに基づいたマーケティングを主体とする経営体制を整え、効率的かつ効果的な観光を活用した地域経営を実践する ・取得したデータを基に、前橋・赤城の観光ブランドを構築し、当該観光ブランドを地域全体で一体となって推進する ・選ばれる観光地・稼ぐ力をもつ地域を目指し、交流人口や観光消費額を増加させ「持続可能な観光を活用した地域経営体制」を築く 		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○DMOデータドリブン経営体制構築を起点とした観光DX化の推進 ・データドリブン計画策定 (委託料、会議開催経費) 3,900千円 ・システム導入・維持管理 (使用料) 940千円 ・データ収集 (使用料) 800千円 ・研修 (研修・視察費) 360千円 ・推進人件費 (コンベンション協会人件費) 4,600千円 ○前橋・赤城の観光ブランド創出・定着促進 ・ブランド推進体制構築 (推進主体組成・活動経費) 790千円 ・伴走支援委託費 (委託費) 2,000千円 ・コンテンツ造成 (試作・実証経費) 2,120千円 ・プロモーション戦略実行 (広報・PR経費) 1,900千円 ・管理経費及び人件費 (コンベンション協会人件費) 7,532千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①地域における観光消費額 (+750百万円) ②データ活用協定事業者数 (+60件) ③本事業で造成したコンテンツへの参加人数 (ウェルネスツーリズム + 赤城山ファンづくり) (+650人) ④作成したプロモーション動画の総再生回数 (+16万回) 	関連URL	https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuis hin/gyomu/5/2/3255.html

申請者	群馬県前橋市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	100,500千円 (33,500千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者の販路拡大・認知度向上を行うため、EC事業への参入の後押しをすることで地域産業の魅力発信に繋げる ・市内支援機関（商工会議所・商工会）とともに支援することで持続的な経営指導による事業継続を支援する ・地域ブランド認証の地域地場製品の広報活動や市内事業者の新製品や技術開発に取り組む事業者の補助を行い地域資源の付加価値の向上を支援する 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">デジタル技術活用と地域事業者販路拡大による地域ブランディング事業</p> <p style="text-align: right; font-size: small;">前橋市 産業政策課</p> <p style="font-size: x-small;">現在、少額でのキャッシュレス決済や商品の買取型だけでなくサブスクリプションといったサービス契約、複数の他者と共有するシェアリングなど販売事業について、オンライン店舗へ購買行動が変化している。市内事業者の販路拡大・認知度向上を図るため、EC事業への参入の後押しをすることで地域産業の魅力発信に繋げる。また市内小規模事業者の販路開拓に向けた経営計画などについて市内支援機関（商工会議所・商工会）とともに支援することで持続的な経営指導による事業継続を図るとともに、地域ブランド認証の地域地場製品の広報活動や市内事業者の新製品や技術開発に取り組む事業者の補助を行い地域資源の付加価値の向上を支援する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>支援① EC事業への参入支援</p> <p style="font-size: x-small;">webアンテナショップを開設し、市内事業者からの地場産品の発注・販売を行う。EC事業、販売開始に知見のある事業者にショップ運営事業を委託し、ウェブ販売の知識が不足している地域事業者の支援を行い、ウェブ販売の稼働を促す体制を整備する。</p> <p>支援② 伴走支援型 経営計画支援</p> <p style="font-size: x-small;">地域支援機関である商工会議所・商工会の支援により、財務状況を含めた自社分析と経営計画の策定・見直しを行い、3年間から半年までの経営計画の取り組みのうち、販路拡大を目的とした取組みを補助などにより支援する。また随時フォローアップによる、継続的な支援を行う。</p> <p>支援③ 地域ブランド 販路拡大支援</p> <p style="font-size: x-small;">前橋市地域ブランドの認証を受けた事業者が、赤城の恵ブランド認証品に係る各種事業を実施した場合にその経費の補助を行うことで、赤城の恵ブランド認証品の販売促進を図る。</p> <p>支援④ 新製品開発 支援</p> <p style="font-size: x-small;">市内小規模事業者・中小企業者による、新製品・新技術開発経費の一部を補助することにより、企業内の開発意欲の増進と地域産業及び地域経済の活性化を促す。</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> </div> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+930人) ②フォローアップ事業者のうち売上げが向上した事業者の割合 (+125%) ③オンラインアンテナショップ参加件数 (+240件) ④地域ブランド売上高向上商品の割合 (+156%) 		
	関連URL	https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/seisaku/seisakusuis hin/gyomu/5/2/3255.html	

申請者	群馬県伊勢崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	66,803千円 (10,079千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	・eスポーツを軸としたデジタルコンテンツを新たな観光資源として掲げ、新しい「本市を訪れるきっかけ」を提供することにより交流人口の拡大を促進し、移住定住施策の促進と併せて、関係人口、更には定住人口へと深化させることで賑わいあふれる伊勢崎市を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>			
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	①地域の観光消費額 (+66,909,000円) ②eスポーツ大規模大会の年間来場・視聴者数 (+1,100人) ③eスポーツイベントの年間開催回数 (+11回)		関連URL https://www.city.isesaki.lg.jp/gyoseijoho/shingikai_iinkai/machizukuri/16179.html

申請者	群馬県富岡市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	23,190千円 (7,290千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業が脱炭素の取組を積極的に進めることで、企業イメージの向上、競争力の強化、取引先の拡大などにつなげ、人、もの、情報が集積するまちとなり、市全体の活性化を図る。 ・売上高等の向上により、新たな雇用を生み、地域経済および若者の流入によるまちの活性化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>脱炭素に向けて何ができるか「知る・考える」、自社の二酸化炭素排出量を「測る・把握し改善する」、二酸化炭素排出量を「削減する・自走する」の取組を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○CO2排出量可視化システム導入支援 (委託料) 660千円 ○脱炭素アドバイザー派遣事業 (委託料) 4,430千円 ○省エネ診断支援 (補助金) 100千円 ○脱炭素セミナー等開催 (負担金) 100千円 ○省エネ設備更新支援 (補助金) 2,000千円 		 <p>出典：環境省ホームページ「脱炭素ポータル」</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域における新規雇用者数 (+15人) ②本事業参加企業における売上高の伸び率 (+1.5%) ③開催した環境経営セミナー・環境啓発セミナーへの参加者数 (+90人) ④本事業参加企業におけるエネルギー使用量の削減率 (▲15%) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.tomioka.lg.jp/www/contents/1681782065775/index.html</p>

事業概要【移住から定住へ 社会減の抑制のための定住促進事業】

推進当初

申請者	群馬県上野村	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	38,750千円 (14,550千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・移住者を含めた若い世代の定着を目指し社会減の抑制のため、定住の促進を図る。 ・転出者を抑制し人口減少に歯止めをかけることで、地域や業の担い手の確保を図る。 ・移住前や移住直後に村の文化や風習等を体験する機会を創出し、移住への不安を和らげることで移住の促進を図る。 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○村内外の若い世代へ本村の認知度及びイメージ調査の実施 ・イメージ等調査委託費：3,300千円 ○定住促進のためのウェブコンテンツ等の作成及びSNS等による移住希望者との交流サイトの構築 ・移住定住のためのコンテンツ作成業務（委託費）：8,800千円 ○移住体験ツアーメニューの開発事業。 ・移住定住体験ツアーメニュー開発業務（委託費）：2,200千円 ○村の魅力を伝え、村に愛着や誇りがもてるために、むらの歴史や伝統、文化等に触れる機会の創出を図る。 ・歴史・文化等の伝承のための講演会等開催業務（消耗品・謝礼等）：550千円 		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①本村へのU J Iターン数 (+80人) ②社会減の減小数 (+17人) ③交流サイト利用者数 (+130人) ④移住定住体験ツアー参加者数 (+70人) 	<p>情報発信</p> <p>移住検討者</p> <p>移住定住へ</p> <p>魅力の発信</p>	関連URL 調整中

事業概要【婦恋ウェルネスリトリート事業】

推進当初

申請者	群馬県婦恋村	初回採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	53,500千円 (7,300千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 交流を増進させ地域の活性化、移住の促進を行う。交流イベントの実施や、ウェルネスリトリートを推進する人材を育成すると共に活躍する拠点を整備し、事業効果の増進を図る。 ウェルネスツーリズムを本村における新たな観光資源として位置づけ、関係機関と協力し誘客を行い地域の活性化を図る。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○村民と長期滞在者の交流の場となるよう運動を通じた交流イベントを実施し地域の活性化へ繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント実施費用 2,300千円 <p>○観光客等にマーケティング調査を行いウェルネスツーリズムのプランを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウェルネスツーリズムプラン造成費用 1,000千円 <p>○「運動」というキーワードを活かし村民、長期滞在者、観光客についてイベントを通して交流を図り、移住、再訪に繋げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント実施費用 1,200千円 <p>○民間企業に委託しウェルネスリトリートを支える人材の育成を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人材育成費用 2,800千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①UIターン数 (+10人) ②年間参加者数 (+140人) ③村外参加者数 (+30人) ④観光客入込数 (+2,100人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.vill.tsumagoi.gunma.jp (効果検証)</p> <p>https://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/www/contents/1676254604955/index.html</p>

地方創生推進タイプ (補正予算分)

事業概要【大阪・関西万博を契機とした誘客促進プロジェクト】

推進補正

人材	観光	ローカルイノベーション
	○	○

申請者	群馬県	採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	23,000千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	<p>・大阪・関西万博を目的に来日する外国人観光客のプラス1か所の旅行先として群馬県を選択してもらうために、県内温泉地等のプロモーションによる誘客促進を図る。</p> <p>・大阪・関西万博への参加が見込まれる外国政府等及び現地企業と本県の産学との関係を構築することで、開催期間中や開催期間後の継続した交流につなげ、相互投資の促進や共創プロジェクトの創出を図る。</p>		
事業概要・主な経費	<p>○大阪・関西万博を契機とした誘客プロモーション 群馬県最大の観光コンテンツである温泉の魅力を発信し、インバウンド及び国内旅行の県内誘客を図る。 ・プロモーション動画制作（委託費）20,000千円</p> <p>○先端技術の県内展開によるイノベーション創出 ベトナム企業を県内へ招致し、県内企業・大学との交流等を通じて、最先端技術の県内への展開や相互投資等を促進する。 ・ベトナム企業団招致（委託費）3,000千円</p>		
KPI	<p>①地域における観光消費総額（+1,700億円）</p> <p>②宿泊者1人あたりの宿泊日数（+0.18日）</p> <p>③外国人延べ宿泊者数（+203,000人）</p> <p>④ベトナムの政府要人・現地企業等関係者による万博開催前から開催後の来県者数（+50人）</p>		<p>関連URL</p> <p>調整中</p>

地方創生拠点整備タイプ (当初予算分)

事業概要【自然豊かな県立公園拠点整備【県立赤城公園】】

拠点当初

申請者	群馬県	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R7年度	期間中の交付対象事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,078,645千円 (156,000千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ(当初予算分)	事業分野	観光分野
目的(効果)	「自然」をハブにしたまちづくり拠点として、「赤城ランドステーション」、「大沼(おの) キャンピングフィールド」を整備することで、地域観光資源の活用による魅力的な観光地域づくりを進め、観光産業の活性化により、しごとをつくる。		
整備内容・ 利活用方策 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>現在あるビジターセンターを「赤城ランドステーション」へ更新し、公園利用者が必ず立ち寄るゲートウェイ的施設として生まれ変わらせ、様々な方々が集い交流する場を提供する。</p> <p>○施設整備等(設備整備・用地造成を除く)の内容</p> <p>【建築物本体工事】 建築工事費 128,000千円</p> <p>【建築物と不可分な設備工事】 電気設備工事費 10,000千円、 機械設備工事費 18,000千円</p>		
KPI <small>※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①赤城ランドステーションの利用者数(+15,000人)</p> <p>②赤城山における消費額(+1.66億円)</p> <p>③赤城山への路線バス利用者数(+1,500人)</p> <p>④大沼キャンピングフィールドの宿泊者数(+7,500人)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証)調整中</p>

事業概要【滞在型宿泊施設整備事業（国民宿舎サンレイク草木のリニューアル工事）】

拠点当初

申請者	群馬県みどり市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R7年度	期間中の交付対象事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	1,000,000千円 (700,000千円)
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（当初予算分）	事業分野	観光分野
目的（効果）	建設から40年以上が経ち老朽化による維持経費負担増に加えて、新型コロナを景気とする観光ニーズの変化に対応できない施設構造などの問題から利用者が減少している「国民宿舎サンレイク草木」をリニューアルすることで、観光誘客を推進し、交流人口や関係人口を創出するとともに周辺アクティビティや施設、小売店への経済的な波及効果を図り、エリアとしての魅力向上と地域の活性化を目指す。		
整備内容・利活用方策 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>官民連携型の観光拠点を整備することにより、新たな滞在型の観光マーケットを創出することに加えて、拠点をベースとした体験型コンテンツの充実を図ることなどにより、観光消費の促進を図るとともに、本市東町地域の新しいブランディングの目玉として発信することで観光客の集客を目指す。</p> <p>また、デジタルコンシェルジュの導入や、スマートチェックイン・アウトなどデジタル技術の導入により、利用者の利便性向上や維持管理費の省力化を図る。</p> <p>○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容 建築工事費等 600,000千円</p> <p>○効果促進事業（ハード事業）の内容 解体工事・Wi-fi整備工事100,000千円</p>		<p>イメージ図（鳥瞰パース）</p> 
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①市内観光消費額（+268,000,000円）</p> <p>②施設利用者数（+25,000人）</p> <p>③施設運営収支（+17,845,000円）</p> <p>④施設を利用した、市民協働によるイベント及び周辺事業者との連携イベント（プラン造成含む）の開催（+40回）</p>		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.midori.gunma.jp/shisei/1001659/1001840/1003004.html</p>

地方創生拠点整備タイプ (補正予算分)

事業概要【浅間家畜育成牧場研修施設整備事業】

拠点補正

申請者	群馬県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R7年度（基金事業）	期間中の総事業費 （カッコ内はR6年度事業費）	460,000千円（172,500千円）
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	浅間牧場の研修施設を更新し、研修内容を刷新することで、これからの酪農を牽引していく人材を育成するとともに、スマート農業の普及を促進させることで、持続可能な力強い酪農経営体の創出と育成を目指す。		
整備内容・利活用方策	<p>浅間牧場の研修施設を改修し、公共牧場整備によるICT技術（牛向けのウェアラブルデバイスなど）を活用したスマート農業の手法を研修で学ぶことができる施設とする。</p> <p>○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容</p> <p>【建築本体実施設計】20,000千円</p> <p>【建築本体工事】建築工事費 255,000千円</p> <p>【建築物と不可分な設備工事】電気設備工事費 70,000千円、機械設備工事費 90,000千円</p> <p>○効果促進事業（ハード事業）の内容</p> <p>【既存設備解体工事】25,000千円</p>	 	
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①群馬県における農林水産出荷額（+2,438千円）</p> <p>②県内酪農家1戸あたり飼養頭数（+7頭）</p> <p>③人材育成数（+7人）</p> <p>④県内関連機関への就職数（+3人）</p>	関連URL	<p>（交付金の具体的使途・実施体制）調整中</p> <p>（効果検証）調整中</p>

申請者	群馬県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	1,814,968千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	農林水産分野
目的（効果）	ぐんまフラワーパークをリニューアルし“花き振興の拠点”としてよみがえらせることで、訪れた人が花への関心を高める→県産花きを購入する→より花への関心が高まる、という観光と花き消費の好循環を創出し、県産花きの生産量・消費量を増加を目指す。		
整備内容・利活用方策	<p>ぐんまフラワーパークを群馬県を代表する集客力のある施設とすることで、県内外から多くの人を呼び込み、県産花きへの関心を高めることで花きの生産増・消費増を目指す。花とデジタル映像・プロジェクションマッピングなどを融合させ、最先端の技術で空間を演出する。</p> <p>○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容 【建築物本体工事】 ショッピングビレッジ 701,832千円、温室 378,180千円、正面ゲート 153,371千円、甘味処 54,884千円、園内屋外トイレ 110,101千円、東屋 9,815千円 【建築物と不可分な設備工事】 高圧受変電設備(キュービクル) 104,785千円</p> <p>○効果促進事業（ハード事業）の内容 【ランドスケープ工事】 283,795千円 【什器】 18,205千円</p>	  	
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	①群馬県における農林水産出荷額（+3億円） ②ぐんまフラワーパークの利用者数（+170,077人） ③ワークショップの参加者数（+40,000人） ④赤城エリアの観光入込客数（+408千人）	関連URL	（交付金の具体的使途・実施体制）調整中 （効果検証）調整中

事業概要【日本最先端クラスのデジタル・クリエイティブ人材育成拠点整備】

拠点補正

申請者	群馬県	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	350,742千円
事業タイプ・類型	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	人材面からデジタル化を推進し、「日本最先端クラスのデジタル県」を目指すものである。この事業の推進により、群馬県における雇用の創出・人材の確保や県民所得の向上を図る。		
整備内容・利活用方策	<p>世界レベルのデジタルクリエイティブ人材育成を目指し、アジア初・日本初となるアルメニア・TUMOセンターの教育プログラムを導入し、TUMO Gunmaを整備・運営する。</p> <p>○施設整備等（設備整備・用地造成を除く）の内容</p> <p>【建築物本体工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築工事 149,602千円 ・電気設備工事 78,395千円 ・機械設備工事 17,523千円 <p>○効果促進事業（ハード事業）の内容</p> <p>【デジタル機材・家具等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル機材等 56,525千円 ・家具等 35,957千円 ・デジタルサイネージ 12,740千円 		
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①地域へのUIターン就職者数（+99,000人） ②デジタルクリエイティブ企業の進出数（+20社） ③年間利用者数（+43,263人） ④多様なワークショップ開催数（+60回） 	関連URL	<p>（交付金の具体的使途・実施体制）調整中</p> <p>（効果検証）調整中</p>

事業概要【フォレストベース拠点整備事業】

拠点補正

申請者	群馬県神流町	採択回	令和6年度第1回募集								
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	77,283千円								
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	観光分野								
目的（効果）	<p>景観の良いフォレストベース内にランドマークとなる施設を整備し、フォレストベースが目的となる観光誘客や当該施設によるアウトドアを中心とした周遊観光情報やブランド化の促進を図るなど、当町の主要産業である「観光」の強化により、さらなる交流人口・関係人口の増加と雇用創出へと発展する経済の好循環の構築を加速させ、地域産業の活性化へつなげる。</p>										
整備内容・利活用方策	<p>フォレストベースのランドマーク施設を駐車場横に建設し、イベントブース、交流スペース及びワーケーションスペースとして整備する。イベントスペース及び交流スペースでは天候・季節に左右されない様々なコンテンツ等を展開することで、観光振興の強化と雇用創出、仕事創出へと発展する好循環を実現させる。</p> <table border="0"> <tr> <td>フォレストベース整備工事</td> <td>70,730 千円</td> </tr> <tr> <td>外構工事費</td> <td>3,200 千円</td> </tr> <tr> <td>Wi-Fi設備導入工事</td> <td>663 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>2,690 千円</td> </tr> </table>	フォレストベース整備工事	70,730 千円	外構工事費	3,200 千円	Wi-Fi設備導入工事	663 千円	備品購入費	2,690 千円		
フォレストベース整備工事	70,730 千円										
外構工事費	3,200 千円										
Wi-Fi設備導入工事	663 千円										
備品購入費	2,690 千円										
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①町内観光消費額（+52,000千円） ②町内観光入込客数（+46,000人） ③イベント等開催日数（+61日） ④フォレストベース拠点施設利用人数（+8,300人） 	関連URL	https://www.town.kanna.gunma.jp								